

# 令和6年度岩手育英奨学会奨学生願書（震災特例）＜タイプC＞

1/2ページ

受付番号

公益財団法人岩手育英奨学会会長 様

令和 年 月 日

下記の記載事項に相違ありません。貴会の奨学金を申し込みます。

フリガナ 本人氏名	氏	名	※男・女	申込印 印	住所 〒
	生年月日	平成 年 月 日生			Tel. - -
学校名	立 高等学校 第 学年 (全日制・定時制・通信(単位)制・専攻科)			自宅・自宅外 どちらかに○	自宅外の場合 寮・下宿等の住所
出身中学校	立 中学校			他の奨学金の有無	※有・無 有の場合(名称)
フリガナ 連帯保証人(保護者等)	氏	名	※男・女	印	住所 〒
生年月日	昭和 年 月 日生	本人との続柄			Tel. - -

※下記連帯保証人は、現時点での予定者で結構ですが、保護者とは別世帯、別住所の独立した生計を営んでいる62歳以下の方を御記入ください。候補者決定後、印鑑登録証明書と所得課税証明書の提出が必要となります。

フリガナ 連帯保証人(別世帯で62歳以下)	氏	名	※男・女	本人との続柄	住所 〒
生年月日	昭和・平成 年 月 日生	職業			Tel. - -

生計を一にする家族及び所得	続柄	氏名	年令	勤務先名	所得の種類	収入・売上金額(税込) 万円		所得金額(税込) 万円	
II	父							①	
	母							②	
								③	
								④	
								⑤	
	所得金額の合計額								⑥

別居者に○印	就学	続柄	氏名	年令	※設置者別	※学校種別	学年	※通学別		控除額 万円
○印	本人				※国公立・私立	※小・中・高・高専・専門・短大・大	年	※自宅・自宅外	⑦	
					※国公立・私立	※小・中・高・高専・専門・短大・大	年	※自宅・自宅外	⑧	
					※国公立・私立	※小・中・高・高専・専門・短大・大	年	※自宅・自宅外	⑨	
					※国公立・私立	※小・中・高・高専・専門・短大・大	年	※自宅・自宅外	⑩	

所得から差し引かれる金額	ア 母子・父子世帯(子女が18歳未満及び60歳以上で経済力のない祖父母の世帯等)	(一律49万円)	⑪		
	イ 障がいのある人がいる世帯(公害疾病の認定を受けた障がいのある人、常に就床を要する要介護の人等)	(1人につき86万円)	⑫		
	ウ 家計支持者が別居している世帯(別居による、住居・光熱・水道・家具・家事用品の実費)	(71万円限度)	⑬		
	エ 長期に療養を必要とする人のいる世帯(6か月以上療養中の人、療養を必要とする人)		⑭		
	オ 火災・風水害または盗難などの被害を受けた世帯(前年から申込時までに被害をうけ、今後2年以上の支出増・収入減の年間金額)		⑮		
	[⑦～⑮の計]控除額合計			⑯	
学校認定欄	[⑥-⑯]認定所得金額			⑰	
	世帯人員 人			収入基準額	⑱

奨学会認定欄		⑲	
--------	--	---	--

申込者は「奨学金案内」を参照し、太線内を記入すること。

※印のところは該当のものを○で囲んでください。

家庭の状況	保護者等である家計支持者が東日本大震災津波等により被災したことに起因する次の事由により、修学が困難な状況。
	1 家計支持者の居住する家屋の全壊・大規模半壊・半壊・全焼・半焼
	2 家計支持者の死亡・行方不明
	3 家計支持者の勤務先等が被災したことによる家計急変 (収入が3分の2程度に減少)
	4 その他 ( )
該当するものを○で囲んでください	※ 1 生活保護法の適用を受けている (要保護) 2 母子家庭 3 父子家庭 4 非課税世帯 5 その他 ( )
奨学金貸与、給付金等の状況 ※現在奨学会から奨学金の貸与を ( 受けている。 受けていない。 ) 受けている場合 ( タイプA予約採用、在学採用、緊急採用 タイプB予約採用 タイプD ) 奨学生番号 : ※現在都道府県から貸与型奨学金を ( 受けている。 受けていない。 ) 受けている場合 ( 名称 : ) ※現在都道府県からいわての学び希望基金奨学金等の震災給付金等を ( 受けている。 受けていない。 ) ※奨学会及び都道府県が行っている募集要項1-I-2の事実を確認をするために行う次の個人情報の授受について ( 同意します。 同意しません。 ) ① 奨学会が、願書内容 (学校名、氏名、住所) を奨学金等事業を行っている都道府県へ提供すること。 ② 奨学金事業等を行っている都道府県が、提供を受けた①の願書内容を基に事実の確認を行い、その結果を付記し、奨学会に返送すること。	

※添付書類	・ 申出書 ・ 被災証明書 (写し可) ・ 住民票謄本 ・ 所得証明書 (全部記載) ・ その他	「自宅外月額」学校認定欄 ※ 基準ア ・ 基準イ
推薦所見 (特記事項記載)	_____ _____ _____ _____ _____ _____	
所見記入者職氏名 <span style="float: right;">⑩</span>		
上記の者は、人物、健康、家計基準に合致し、かつ健康であり、貴会の奨学生として適当な者と認め推薦します。		
令和      年      月      日		
公益財団法人岩手育英奨学会会長 様		
学校名 校長名		職 印